



# 2024年12月期 第2四半期(中間期)決算短信(日本基準)(連結)

2024年8月5日

上場会社名 クリエイトメディック株式会社 上場取引所 東  
コード番号 5187 URL <https://www.createmedic.co.jp>  
代表者 (役職名) 代表取締役 会長兼社長 (氏名) 佐藤 正浩  
問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員 管理本部長 (氏名) 今澤 修 TEL 045-943-2611  
半期報告書提出予定日 2024年8月8日 配当支払開始予定日 2024年9月9日  
決算補足説明資料作成の有無 : 有  
決算説明会開催の有無 : 有 (2024年8月6日に当社ウェブサイトにて決算説明会の動画配信を予定しております。)

(百万円未満切捨て)

## 1. 2024年12月期第2四半期(中間期)の連結業績(2024年1月1日~2024年6月30日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期中間期	6,300	4.6	291	13.3	345	6.8	550	73.9
2023年12月期中間期	6,025	1.8	335	9.5	371	21.2	316	18.6

(注) 包括利益 2024年12月期中間期 1,411百万円 (104.1%) 2023年12月期中間期 691百万円 (36.5%)

	1株当たり中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2024年12月期中間期	61.35	
2023年12月期中間期	34.78	

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年12月期中間期	20,010	15,869	79.3	1,804.91
2023年12月期	19,258	14,944	77.6	1,641.59

(参考) 自己資本 2024年12月期中間期 15,869百万円 2023年12月期 14,944百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年12月期		17.00		20.00	37.00
2024年12月期		19.00			
2024年12月期(予想)				20.00	39.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 2024年12月期 中間配当金の内訳 普通配当 17円00銭 設立50周年記念配当 2円00銭

## 3. 2024年12月期の連結業績予想(2024年1月1日~2024年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	13,032	3.5	868	8.1	900	3.1	967	527.8	106.22

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 無

新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2024年12月期中間期	9,664,327 株	2023年12月期	9,664,327 株
期末自己株式数	2024年12月期中間期	872,124 株	2023年12月期	560,740 株
期中平均株式数 (中間期)	2024年12月期中間期	8,972,194 株	2023年12月期中間期	9,101,172 株

第2四半期 (中間期) 決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

(決算説明会内容の入手方法)

2024年8月6日に当社ウェブサイトにて決算説明会の動画配信を予定しております。

○添付資料の目次

1. 当中間決算に関する定性的情報 .....	P. 2
(1) 経営成績に関する説明 .....	P. 2
(2) 財政状態に関する説明 .....	P. 3
(3) キャッシュ・フローに関する説明 .....	P. 3
(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	P. 4
2. 中間連結財務諸表及び主な注記 .....	P. 5
(1) 中間連結貸借対照表 .....	P. 5
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書 .....	P. 7
中間連結損益計算書	
中間連結会計期間 .....	P. 7
中間連結包括利益計算書	
中間連結会計期間 .....	P. 8
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書 .....	P. 9
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項 .....	P. 10
(継続企業の前提に関する注記) .....	P. 10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	P. 10

## 1. 当中間決算に関する定性的情報

### （1）経営成績に関する説明

当社グループは、経営理念として「からだにやさしい未来の医療を築く ～私たちは「かけがえのない生命を守る」製品の開発・製造・販売に情熱を燃やし、人々の健康で豊かな生活に貢献します～」と定め、次の事項を経営の基本方針に掲げております。

- ① 医療に携わる企業として、社会に貢献することを第一義とし、人々の役に立ち喜ばれる製品を提供する。
- ② 創造性・意外性・感動性ある企業として発展するために、総力を結集する。
- ③ 従業員の生活を豊かにし、秩序ある明るい職場環境をつくる。
- ④ 企業の成長に不可欠な人材の発掘・登用、教育・育成に努める。
- ⑤ 事業活動で得た成果・利益は、持続的な企業価値の向上に向け、適切に配分する。

また、当社グループは、本年8月に設立50周年を迎えるにあたり、当社10年後のありたい姿、ならびに事業発展に資する将来構想の検討を進めております。今後も当社グループは、経営理念の実現に向け、医療現場への貢献に資する事業活動を行うとともに、持続可能な社会の実現に向けた活動も行っております。

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響から緩やかに回復をしておりますが、国外では、中国の不動産市況の混乱が中国経済全体に影響を与えているほか、ロシアによるウクライナ侵攻及び中東パレスチナ情勢も世界経済に大きな影響を与えております。

また、外国為替市場では、日本銀行による金利政策の変更が行われたものの、欧米の政策金利が高止まっていることにより、急激に円安が進行するなど、先行き不透明な状況が継続しております。

このような状況の下、当社は中期経営計画の達成に向け、国内では新製品上市による営業活動の強化と本社移転による経費削減策を実施し、さらに原価低減を図るため、仕入先の見直しや為替変動のヘッジ対策を実施いたしました。また、海外では中国事業の販売強化に加え、インド及び東南アジアへの販路拡大も行き、売上増加を目指してまいりました。

以上により、売上高につきましては、OEM販売は一部の血管系製品が終了したことに伴い減少したものの、自社販売の価格改定効果と泌尿器系製品の販売好調により売上が増加しました。さらに海外販売では、中国販売が順調に推移したことにより、全体の売上高は増加となりました。

一方、利益面では円安による輸入仕入コストの上昇に加え、本社移転に伴い減価償却費を前倒して計上したことや、その他の経費が増加したことにより、営業利益及び経常利益は減少いたしました。また、本社売却による特別利益が発生したことにより、親会社株主に帰属する中間純利益は大幅に増加となりました。

これらの結果、当中間連結会計期間の経営成績は、売上高6,300百万円（前年同期比4.6%増）、営業利益291百万円（前年同期比13.3%減）、経常利益345百万円（前年同期比6.8%減）、親会社株主に帰属する中間純利益550百万円（前年同期比73.9%増）となりました。

販売形態別の販売状況は、次のとおりであります。

（単位：百万円）

	前中間連結会計期間	当中間連結会計期間	前年同期比	
			金額	増減率
自社販売	3,292	3,397	105	3.2%
海外販売	2,028	2,294	266	13.1%
OEM販売	704	608	△96	△13.6%
合計	6,025	6,300	275	4.6%

#### < 自社販売 >

自社販売は、消化器系製品の競争激化により販売数量が減少したものの、泌尿器系製品の販売拡大及び価格改定効果により、売上高3,397百万円（前年同期比3.2%増）となりました。

<海外販売>

海外販売のうち、輸出版売は欧州向けの泌尿器系製品が昨年好調であった反動により売上が減少したものの、中国販売の好調による売上が拡大したため、売上高2,294百万円（前年同期比13.1%増）となりました。

<OEM販売>

OEM販売は、内視鏡関連製品が好調であるものの、血管系製品の一部終了に伴う減少を補えず、売上高608百万円（前年同期比13.6%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当中間連結会計期間末の資産は、前連結会計年度末と比較して751百万円増加し20,010百万円となりました。これは、電子記録債権の減少160百万円、売掛金の減少205百万円、商品及び製品の減少211百万円、土地の減少557百万円、建設仮勘定の減少107百万円に対し、現金及び預金の増加1,745百万円、建物及び構築物（純額）の増加138百万円、投資有価証券の増加200百万円が主な要因であります。

(負債)

当中間連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末と比較して173百万円減少し4,141百万円となりました。これは、その他の流動負債の増加138百万円に対し、支払手形及び買掛金の減少132百万円、電子記録債務の減少75百万円、前受金の減少86百万円、退職給付に係る負債の減少27百万円、繰延税金負債の減少10百万円が主な要因であります。

(純資産)

当中間連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末と比較して924百万円増加し、15,869百万円となりました。これは、自己株式の増加305百万円、利益剰余金の増加368百万円、為替換算調整勘定の増加791百万円が主な要因であります。

(3) キャッシュ・フローに関する説明

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)	増減額
営業活動によるキャッシュ・フロー	71	1,326	1,255
投資活動によるキャッシュ・フロー	△259	556	815
財務活動によるキャッシュ・フロー	△194	△504	△310
現金及び現金同等物の中間期末残高	3,437	5,473	2,036

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は1,326百万円となりました。これは有形固定資産除売却損益301百万円、仕入債務の増減額212百万円、その他の流動資産の増減額49百万円、法人税等の支払額140百万円などの資金の減少に対し、税金等調整前中間純利益736百万円、減価償却費341百万円、売上債権の増減額405百万円、棚卸資産の増減額463百万円の資金の増加などが主な要因です。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果得られた資金は556百万円となりました。これは投資有価証券の取得による支出100百万円、有形固定資産の取得による支出150百万円に対し、有形固定資産の売却による収入772百万円などが主な要因です。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果支出した資金は504百万円となりました。これは配当金の支払額181百万円、自己株式の取得による支出308百万円などが主な要因です。

(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2024年2月14日の「2023年12月期 決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想の数値に変更はありません。

なお、国内外の経営環境の動向などを注視し、業績予想の修正が必要と判断した場合には適時に公表いたします。

## 2. 中間連結財務諸表及び主な注記

## (1) 中間連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当中間連結会計期間 (2024年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,392,845	6,138,799
受取手形	171,377	143,312
電子記録債権	1,352,309	1,191,873
売掛金	1,904,229	1,698,609
商品及び製品	2,376,010	2,164,783
仕掛品	889,199	915,797
原材料及び貯蔵品	1,049,028	1,004,058
その他	591,707	538,545
貸倒引当金	△3,823	△1,747
流動資産合計	12,722,884	13,794,033
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,456,900	2,595,771
機械装置及び運搬具(純額)	473,412	511,193
土地	1,643,472	1,086,223
建設仮勘定	293,057	185,600
その他(純額)	522,630	545,987
有形固定資産合計	5,389,472	4,924,776
無形固定資産		
借地権	168,602	185,360
その他	397,085	372,911
無形固定資産合計	565,687	558,272
投資その他の資産		
投資有価証券	454,250	654,495
繰延税金資産	85,429	36,424
その他	41,053	42,547
投資その他の資産合計	580,732	733,467
固定資産合計	6,535,892	6,216,516
資産合計	19,258,777	20,010,549

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当中間連結会計期間 (2024年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	498,848	366,610
電子記録債務	288,789	213,482
短期借入金	800,000	800,000
未払法人税等	84,609	97,245
賞与引当金	52,234	63,698
役員賞与引当金	16,015	6,048
前受金	86,500	—
その他	1,140,174	1,278,981
流動負債合計	2,967,172	2,826,067
固定負債		
退職給付に係る負債	1,004,646	976,719
繰延税金負債	216,410	226,973
資産除去債務	2,701	2,701
長期未払金	34,858	27,445
その他	88,622	81,491
固定負債合計	1,347,239	1,315,332
負債合計	4,314,411	4,141,400
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,461,735	1,461,735
資本剰余金	1,486,401	1,486,572
利益剰余金	10,586,341	10,954,706
自己株式	△506,097	△811,304
株主資本合計	13,028,380	13,091,709
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	77,361	146,950
繰延ヘッジ損益	—	4,120
為替換算調整勘定	1,735,540	2,527,243
退職給付に係る調整累計額	103,083	99,124
その他の包括利益累計額合計	1,915,985	2,777,439
純資産合計	14,944,365	15,869,148
負債純資産合計	19,258,777	20,010,549

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書  
 (中間連結損益計算書)  
 (中間連結会計期間)

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)
売上高	6,025,311	6,300,384
売上原価	3,417,513	3,560,247
売上総利益	2,607,797	2,740,136
販売費及び一般管理費	2,271,872	2,449,047
営業利益	335,924	291,088
営業外収益		
受取利息	14,621	12,547
受取配当金	3,157	3,988
保険配当金	3,554	115
為替差益	19,073	37,625
その他	5,762	6,907
営業外収益合計	46,169	61,184
営業外費用		
支払利息	6,019	5,439
固定資産除却損	3,879	207
その他	1,086	654
営業外費用合計	10,985	6,302
経常利益	371,108	345,970
特別利益		
固定資産売却益	—	301,478
補助金収入	25,843	89,445
特別利益合計	25,843	390,924
税金等調整前中間純利益	396,951	736,894
法人税、住民税及び事業税	175,039	156,511
法人税等調整額	△94,640	29,946
法人税等合計	80,398	186,458
中間純利益	316,552	550,436
親会社株主に帰属する中間純利益	316,552	550,436

(中間連結包括利益計算書)  
(中間連結会計期間)

(単位:千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)
中間純利益	316,552	550,436
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,907	69,589
繰延ヘッジ損益	—	4,120
為替換算調整勘定	376,984	791,703
退職給付に係る調整額	△4,525	△3,959
その他の包括利益合計	375,366	861,454
中間包括利益	691,919	1,411,890
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	691,919	1,411,890
非支配株主に係る中間包括利益	—	—

## (3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前中間純利益	396,951	736,894
減価償却費	288,538	341,963
賞与引当金の増減額(△は減少)	△51,392	8,281
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△9,335	△9,967
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△51,498	△35,649
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△618	△2,269
受取利息及び受取配当金	△17,778	△16,536
支払利息	6,019	5,439
有形固定資産除売却損益(△は益)	3,879	△301,270
為替差損益(△は益)	△14,090	△37,817
売上債権の増減額(△は増加)	229,505	405,055
棚卸資産の増減額(△は増加)	△402,594	463,022
仕入債務の増減額(△は減少)	△69,772	△212,302
未払消費税等の増減額(△は減少)	75,178	104,018
役員退職慰労金の支払額	△31,533	△7,434
その他の流動資産の増減額(△は増加)	△266,624	△49,479
その他の流動負債の増減額(△は減少)	157,408	58,261
その他	8,775	4,952
小計	251,017	1,455,165
利息及び配当金の受取額	17,781	16,538
利息の支払額	△5,717	△5,697
法人税等の支払額	△219,408	△140,415
法人税等の還付額	27,491	1,232
営業活動によるキャッシュ・フロー	71,164	1,326,823
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△210,100	△210,100
定期預金の払戻による収入	210,100	210,100
投資有価証券の取得による支出	△0	△100,000
有価証券の償還による収入	—	100,000
有形固定資産の取得による支出	△256,118	△150,411
有形固定資産の売却による収入	—	772,638
有形固定資産の除却による支出	—	△411
無形固定資産の取得による支出	△6,733	△60,019
敷金及び保証金の差入による支出	△257	△5,603
敷金及び保証金の回収による収入	3,988	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△259,121	556,191
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
配当金の支払額	△181,328	△181,511
自己株式の取得による支出	△44	△308,214
リース債務の返済による支出	△12,811	△14,546
財務活動によるキャッシュ・フロー	△194,185	△504,271
現金及び現金同等物に係る換算差額	117,647	324,409
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△264,494	1,703,153
現金及び現金同等物の期首残高	3,702,277	3,770,745
現金及び現金同等物の中間期末残高	3,437,782	5,473,899

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2024年2月14日開催の取締役会決議に基づき、自己株式314,600株の取得を行い、当中間連結会計期間において自己株式が308,214千円増加しました。また、2024年4月26日に実施した譲渡制限付株式報酬としての自己株式の処分等により、自己株式が3,007千円減少しました。この結果、当中間連結会計期間末において自己株式が811,304千円となっております。